

Feline enteric coronavirus.WSU79-1683

抗ウイルス加工ガラス板の抗ウイルス効果評価試験

20200324

(一財)北里環境科学試験センター

- 試験ウイルス ネココロナウイルス(Feline enteric coronavirus.WSU79-1683)

- 試験概要

光触媒試験用の保湿シャーレを用いて、試験品にウイルス液を作用させた。

- ①試験サンプル(試験品のサイズ:76x25mm)を保湿シャーレに入れた。
- ②試験品に、ウイルス液を0.13ml滴下した。
- ③70×20mmのフィルム(pp製)を乗せ、試験品とウイルスの接触効率を上げた。
- ④所定時間作用後、試験品からウイルスを回収した。
- ⑤回収後のウイルス感染価を測定した。

- 試験条件

試験片作用後の感染価

試験品	作用時間			
	0 (初期)	10分間	30分間	60分間
1.無加工ガラス板	1.30E+07	5.00E+06	4.00E+06	7.70E+06
2.AT254加工ガラス	1.30E+07	2.10E+06	4.00E+06	2.10E+06

作用時間別ウイルス感染価

	0 (初期)	10分間	30分間	60分間
AT254ガラス板上の感染価	100%	16.15%	30.77%	16.15%

試験ウイルス液の感染価： 2.1E+07 TCID<sub>50</sub>/ml

感染価単位： TCID<sub>50</sub>/試験片

検出限界値： 1.3E+01 TCID<sub>50</sub>/試験片

